

(FAX) 東京純心大学 広報課 宛

出張講座 申込書

必要事項をご記入の上、FAX(042-692-5551)又は、
メール(nyushi@g.t-junshin.ac.jp)でお申込みください。

申込日: 年 月 日

- 費用は無料です。
- 保護者の方は、学校を通してお申込みください。

貴校名

ご担当者名

所在地

TEL: FAX:

電子メールアドレス:

参加人数: 人 (参加人数が4人以下の場合はご相談ください。)

対象: 高校生(第 学年) ・ 教職員 ・ 保護者

- ご希望の講座番号をご記入ください。 記入例: 講座番号(1): (基礎看護学) (①) 番

講座番号(): () () 番

講座時間は45分程度を標準としておりますが、ご相談に応じます。

第一希望日時 年 月 日 時

第二希望日時 年 月 日 時

第三希望日時 年 月 日 時

- その他の要望 (講座内容は貴校のご要望に応じることもできます。お気軽にお問い合わせください。)



※本学の教員が、高校に直接伺って授業を行います。

看護学部 看護学科 取得できる資格

看護師 国家試験受験資格

保健師 国家試験受験資格

看護学部 看護学科 八王子市内で初の保健師課程 開設

東京純心大学 看護学部 看護学科

講座番号1：基礎看護学

①	人の身体を観察してみよう! 天野 雅美(教授)	身体の状態を正確に知ることは、適切な判断につながります。脈拍・体温・呼吸を測定してみましょう!
②	看護の仕事って何だろう? 安藤 幸枝(准教授)	看護の仕事を知るために、大学での学びをのぞいてみましょう。病気を抱える方たちにどう向き合うか、皆で考えてみましょう。
③	傷の処置の基本を知ろう 原口 真由美(講師)	医療施設では、どのように傷に対する看護が行われているのか、ポイントや方法について一緒に学びましょう。
④	感染症予防って何だろう? 高山 由利江(助教)	感染がおこる仕組みと感染予防の基礎を学び、自分や周りの人の体を守りましょう。

講座番号2：成人看護学

①	自律神経とリラクセーション 小濱 優子(教授)	リラクセーションとは?「自律神経」反応を理解することでリラクセーションについて学びます。深呼吸・アロマセラピー・ハンドマッサージ等の体験を通して考えてみましょう。
②	やってみよう!呼吸・循環のフィジカル・アセスメント 西山 久美江(講師)	聴診器を使用して、実際に体の内部から発生する呼吸の音や心臓の音を聴いて、フィジカルイグザミネーションを行います。
③	ACPって知っている?アドバンス・ケア・プランニングを考えてみよう 宗定 水奈子(講師)	カードゲームをしながら、何を大切に生きていくのかを自分に問いかけることで、豊かな死について考えます。

講座番号3：老年看護学

①	未知なる高齢者の体験的学修 塚本 都子(教授)	加齢と老いの違いや高齢者の特徴を体験的に学修することで、自身が捉えている「老い」のイメージが大きく変わります。
②	高齢者の生活を知ろう 小林 美智子(准教授)	高齢者の日常生活を具体的にイメージすることで、ともに生活することの意味を考えます。
③	看護職はどのようなところで働いているんだろう? 大津山 優葵(助教)	看護職はどのような場で活躍しているのか、病院、高齢者施設、トラベルナース、保健所などでの勤務経験をもとに紹介します。

講座番号4：小児看護学

①	子どもの権利条約と医療 荻原 康子(教授)	子どもの権利条約は、1989年国連で採択され日本は1995年に批准しています。今また大きく注目される理由を学びましょう。
②	子どもの成長発達と環境汚染との関連 尾山木綿子(准教授)	第二性徴を迎える頃までの成長発達に影響を与えるホルモンって何? 私たちの生活の中でどんなことに気を付けたらよいのかを考えてみましょう。

③

赤ちゃんの姿勢発達を考えた抱っこ 西脇 裕子(助手)	その抱っこは赤ちゃんが本当に快適ですか? 赤ちゃんの姿勢発達を知って、誰でもできる抱きやすさを考えた方法についてお伝えします。
--------------------------------------	---

講座番号5：母性看護学

①	性周期とホルモン 間中 伴子(教授)	女性の身体はホルモンに左右されていると言っても過言ではありません。ホルモンと上手に付き合うための知識と行動のヒントについてお話しします。
②	骨盤ケア～すべてを元の位置に 時田 純子(講師)	10か月に及ぶ赤ちゃんとの共存や、分娩時のすさまじい圧力で、骨盤の中の臓器は移動を余儀なくされます。産後の骨盤ケアについてお話しします。
③	10代から始めよう、女性が生涯健康であるために。～プレコンセプションケアの始まり～ 窪田 裕子(講師)	10代のうちから貴女の生涯が健康であるために知っておいてほしい『女性の健康自己管理(病気の予防や、将来的に健康な妊娠と出産、子育てができる体づくり)』について助産師がお話しします。
④	出生後の新生児の身体の変化 星野 沙織(助教)	母親のお腹の中の環境から出生後の環境は大きく変化します。その変化への適応過程についてお話しします。

講座番号6：精神看護学

①	薬物乱用防止教室 福永 ひとみ(准教授)	「薬物乱用による薬物依存」という心の問題を学び、薬物から身を守る方法についてお伝えします。
②	メンタルヘルスとストレスを考えてみよう! 大胡 晴香(講師)	ストレスは、メンタルヘルスに影響を与えます。自分のメンタルヘルスを把握し、またストレスとどう付き合っていくのか、考えてみませんか?
③	人とつながるって?「ゲームを利用してコミュニケーションについて考えてみよう」 吉岡 貴美代(助教)	人と関わる時、SNSの利用が主流になっていると思います。ゲームをしながら言葉以外の視点で人とのつながりについて考えてみましょう。

講座番号7：地域・在宅看護学

①	在宅で行われている看護と訪問看護師の役割 戸塚 智美(教授)	病気になっても住み慣れた家で暮らせるように訪問看護師の活躍が期待されています。訪問看護師が行う看護について学びましょう。
②	高齢者のフレイル(虚弱)予防 川込 あゆみ(講師)	フレイルとは、身体がストレスに弱くなっている状態のことをいいます。筋肉や骨をつくるための栄養素を食事から摂取する、運動を行って筋肉の合成や骨密度の維持を図る、様々なフレイル予防対策を探してみましょう。
③	BLS心肺蘇生の基本 伊藤 祐子(助手)	<目の前で人が倒れました。何を観て、どう動けば良いか。>自宅で起こりやすい窒息時の対応や救急隊が到着するまでの緊急時の対応について一緒に学びましょう。

講座番号8：公衆衛生看護学

①	乳幼児の発育・発達と事故予防 戸塚 恵子(教授) 渡辺 羊子(准教授) 上田 修代(講師)	赤ちゃんはどのように発育・発達していくのだろうか? その発達段階に合わせた事故予防を学びましょう!
---	---	---

講座番号9：統合看護学

①	医療現場の感染予防を知ろう 山本 君子(教授)	普段の生活と医療現場での感染予防はどう違うの? 手洗いとPPE(マスク・エプロン)の着脱の実演を通して学びましょう。
---	-----------------------------------	--